

各位

2020年7月20日

東京理科大学への社会連携講座設置のお知らせ



本年7月1日に、一般財団法人化学及血清療法研究所（化血研）は、東京理科大学薬学部にて国内初の「医薬品等品質・GMP講座」を設置しました。

弊所は東京理科大学と社会連携講座設置契約を締結し、2020年7月1日付けで東京理科大学薬学部にて社会連携講座として「医薬品等品質・GMP講座」を設置しました。

東京理科大学は、連携機関が一定期間継続して特定の課題や専門分野に関する教育研究の推進・充実を図り、人材育成を活性化させ、学術の推進及び社会の発展に寄与することを目的として、2020年4月1日付けで「社会連携講座制度」を創設しており、弊所は同制度を利用して本講座を設置するものです。

東京理科大学薬学部では、医療機関、製薬企業および医療行政などをつなぎ、充実した薬学教育および研究を支援するための医療薬学教育研究支援センターが併設されており、本講座の設置により同センターの活動がより活発になることが期待されます。本講座は、東京理科大学薬学部鹿野真弓教授と弊所理事長・木下統晴の二名を研究総括とした共同研究の枠組みのもと、独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）で長年担当を務めた櫻井信豪氏を教授に迎え開設致します。新講座は、医薬品等の品質確保、GMPに関するアカデミアにおける研究と教育を通じ、以下の3つの目的に貢献します。

- ① 高品質の医薬品等の流通
- ② 効率的な革新的製造技術の適用
- ③ 適切かつ効率的な品質関連規制の運用

医薬品等の品質管理、品質保証等に携わる人材には、患者を第一とする品質思想、高い倫理観そして高度な専門知識が求められます。本講座は、研究、教育を通じ、医薬品業界、医療業界、患者と医療消費者の方々の生命と健康に貢献する多くの有為な人材を輩出してまいります。

【お問い合わせ先】

〒860-0806 熊本市中央区花畑町 4-7
朝日新聞第一生命ビル 11階
一般財団法人化学及血清療法研究所 事務局
電話：096-297-2152